

2017年5月24日

## 山形県鶴岡市のユネスコ食文化創造都市としての取組みに協賛 ～日清製粉グループは、鶴岡市の食文化創造都市推進活動を応援しています～

日清製粉グループ（株式会社日清製粉グループ本社 社長：見目 信樹）は、山形県鶴岡市（市長：榎本 政規氏）の鶴岡食文化創造都市推進プランのもとで行うまちづくり会社の株式会社F u - D o（代表取締役：丸山 典由喜氏）の活動に協賛します。

### ■日本で唯一のユネスコ食文化創造都市・山形県鶴岡市の食文化を発信する新施設が登場！

山形県鶴岡市と株式会社F u - D oは、7月1日（土）より、JR鶴岡駅前に鶴岡食文化の複合商業施設「つるおか食文化市場FOODEVER」（以下、FOODEVER）を開業します。

鶴岡市は、海と山に囲まれ、豊かな食と多様な食文化が発展し続けており、食文化に関わる人材が豊富であることや在来作物の研究と活用に関わる活動も盛んであることから、2014年に日本の都市で初めてユネスコ食文化創造都市に認定されました。

本施設は、鶴岡市の豊かな食文化を発信する情報発信拠点として、鶴岡の食の可能性の示唆に加え、飲食業界での次世代の育成問題や食の安全・安心、食文化の継承など、食に関わる社会問題の解決に向けた取組みも行われ、広く食分野において世界へ新たな提言を発信していきます。

当社グループは、この活動の理念に賛同し、この協賛を通じて日本の食文化を広く世界に発信する一助となるべく考えております。



～ユネスコ食文化創造都市とは～  
加盟する都市が国際ネットワークの中で連携して、互いの知識・経験の共有を図り、創造的な産業を振興することなどを通して、文化の多様性保護と世界の持続的発展に貢献することを目的にユネスコが2004年に創設した。これには7つの分野があり、鶴岡市は食文化分野で日本初の都市として、2014年12月1日にネットワークへの加盟が認められた。

### ■FOODEVERにて「ディ・チェコ」製品を使用したオリジナルパスタメニューを提供

FOODEVER プロデューサーの奥田 政行氏がシェフを務める施設内のイタリアンレストラン「ファリナモーレ」では、「ディ・チェコ」製品を使用し、地産食材を活かしたオリジナルのパスタメニューをお楽しみいただけます。その他にも小麦粉をはじめ業務用製品で施設内飲食店をサポートします。



また、FOODEVERの文化体験スペース「FOODEVER キッチン」で開催される、奥田 政行氏をはじめとする和洋講師陣による食文化セミナーに協力します。鶴岡の在来食物を使ったパスタ等の麺料理、パン・菓子などの小麦粉食の奥深さを、セミナーを通じて発信をしていく予定です。

その第1弾として、プレオープン日である6月24日（土）に、奥田 政行氏による、鶴岡の旬食材を使ったパスタセミナーを実施し、「ディ・チェコ」製品でサポートします。

当社は、太古より重要な栄養源とされてきた小麦粉食の大切さを、歴史ある鶴岡の食文化活動を通じて、あらためて認識していただきたいという思いから鶴岡の食文化創造都市推進活動に協賛します。

この件に関する報道関係者の方のお問い合わせ先  
株式会社日清製粉グループ本社 総務本部 広報部 担当：松本・寺岡  
電話03-5282-6650 メール：[mailbox@mail.nisshin.com](mailto:mailbox@mail.nisshin.com)